

城南魂

正しい心
美しい心
粘り強い心

運命が変わる。

あけましておめでとうございます。今年もよろしくお祈りします。

みなさんはお正月を皆さんはどのように過ごしましたか?新しい年を迎え、気持ちも新たに今年の目標を立てた人。今、自分が取り組んでいることに更に力を入れようと思っている人、あるいは、これまでと何も変わらずそのままの人、など様々だったのではないかと思います。できれば、今年一年、皆さん一人ひとりが健康に、そして成長する一年にしてほしいと思います。きっとそれが今後の幸せにつながっていきます。

ところでみなさんは「カルピス」を飲んだことはありますか?「カルピス」の誕生は1919年7月7日で、100年以上前だそうです。城南魂第6号で紹介したように100年以上生き残れる会社は非常に稀です。では、「カルピス」はどのようにして生き残ってきたのか…。それは、変わり続けているからです。味ももちろん改良されているのですが、製品自体も変わっています。入れ物も最初は瓶販売による水で薄めて飲むタイプでした。濃度を均一にできる技術がなく、消費者に水で希釈して混ぜてもらおう作業がどうしても必要だったので。時代の流れとともに技術も進み、自販機などで販売できるように、薄めずにすぐ飲める物が開発され、これがヒットしました。乳酸菌の発酵技術研究の成果、カルピスウォーターの登場です。容器も瓶から紙、ペットボトルへと変わりました。生き残るためには、トレンドを意識して、やはり変わらないといけないのです。

皆さんは次の言葉を知っていますか?

**心が変われば、行動が変わる
行動が変われば、習慣が変わる
習慣が変われば、人格が変わる
人格が変われば、□□が変わる**

この言葉は野球のメジャーリーグで活躍された松井秀喜さんが高校のときの先生から教えてもらい、ずっと大切にしている言葉です。(これは、アメリカの心理学者ウィリアム・ジェームズの言葉とされています。)

ちなみに最後の□□に入る言葉は「運命」です。

次の話はある本に書かれているA君の話ですが、この言葉に関して具体的に書かれています。

『例えば、これまであいさつを自分からしてこなかったA君が「あいさつって大切だな。よし、自分からあいさつするようにしよう!」と考えたとします。まずは、これで心が変わりました。

次の日、A君は自分からあいさつをしてみます。「おはようございます!」と。これで行動が変わりました。

そしてそれを1週間、1ヶ月間続けたとします。あいさつすることがあたりまえになったとき、それは習慣が変わったといえます。

自分からあいさつができるようになったA君は、まわりの人を気遣えるようになることでしょうか。前とはまるで別人のようです。これで人格が変わったといえます。

そして、「A君といると元気になれる」と思い、近づいてきてくれる人が増えます。友達がたくさんできるかもしれません。大人になったとき「これだけ周りの人を大事にできる人だったら、この大きな仕事もAさんをお願いしてみようかな」と思われるかもしれません。もしかすると、それが夢を叶えることにつながるのかもしれませんが。このように、「運命」が変わることになるわけです。人の成長とは、心が変わり、行動が変わることからはじまります。』(三好真史、2020)

新年の抱負等で、目標を心に決めたら、まずは自分自身の行動を変える努力をしましょう。きっとそれがあなたの「運命」をいい方向へと変えてくれます。

(引用文献) 三好真史 2020 「子どもが変わる3分間ストーリー」